

埼玉県 獣医師会 報

第 661 号

平成30年11月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

第62回埼玉県公衆衛生大会開催される…… 1

予告

さいたま市支部学術講習会のお知らせ…… 3

南支部学術講習会のお知らせ…… 3

新入会員報告

新入会員紹介…… 4

ひろば

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部合同研修会
開催報告…… 5

東支部学術講習会開催報告…… 5

南支部学術講習会開催報告…… 6

彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2018
開催される…… 6

お知らせ

獣医師法第22条の規定に基づく届出について
…… 8

埼玉県獣医師会主催ボウリング大会について
…… 9

第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会参
加者に対する助成金交付について…… 10

埼玉県農林部畜産安全課からの通知について
…… 10

日本獣医師会からのお知らせ…… 11

西支部新年会のお知らせ…… 13

切り抜きニュース

○犬の体罰ありか、なし…… 13

○リード付けずに飼犬散歩、容疑の男逮捕
…… 14

埼玉県獣医師会学術広報版 …… 15

事務局より

事務局メモ…… 17

編集後記 …… 18

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

第62回埼玉県公衆衛生大会開催される

平成30年10月29日（月）午後2時から、さいたま市の埼玉会館小ホールにおいて、第62回埼玉県公衆衛生大会が開催されました。今年度は「公衆衛生事業功労者」として会員の先生5名とともに、公益社団法人埼玉県獣医師会も団体として埼玉県知事表彰を受賞しました。受賞理由は、市町村・県と連携して公的施設等において集合狂犬病予防注射を実施。埼玉県狂犬病予防協会への協力。県動物指導センターが実施する動物愛護フェスティバルに協力。埼玉県と災害時における愛護動物の救護活動に関する覚書を締結している。などの活動を高く評価していただいたものです。

当日は、主催者の上田清司埼玉県知事の御挨拶に続いて、公衆衛生事業功労者や功労団体などの受賞者が紹介され、受賞者代表に知事から表彰状が授与されました。団体表彰では受賞団体を代表して高橋三男会長に表彰状が授与されました。

来賓の齊藤正明埼玉県議会議長並びに金井忠男埼玉県医師会会長が祝辞を述べられた後、高橋三男埼玉県獣医師会会長をはじめ保健医療関係団体の会長が紹介されました。

式典終了後、知事や来賓を囲んでの記念撮影が行われ、午後3時に閉会しました。

本年度、受賞の栄に浴された埼玉県獣医師会会員の先生方は次のとおりです。誠におめでとうございます。また、団体表彰については、その受賞理由となった各種活動について、日頃からの皆様の努力の積み重ねの賜物であり、今回の受賞に際し改めて感謝申し上げます。

公衆衛生事業功労者表彰受賞者

団体 公益社団法人 埼玉県獣医師会

個人 高橋一成先生 さいたま市支部（さいたま市）、太田庚一郎先生 南支部（朝霞市）

松岡朋子先生 西支部（所沢市）、加藤彰夫先生 北支部（秩父郡小鹿野町）

大淵裕久先生 東支部（行田氏）



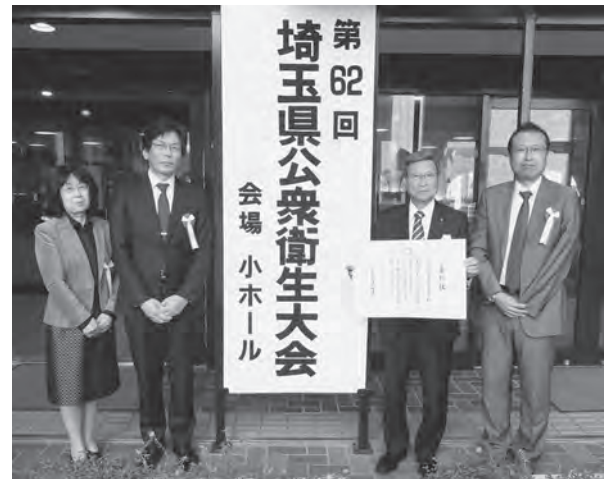
前列左から 4人において高橋三男会長、上田清司埼玉県知事、齊藤正明埼玉県議会議長

中列右から 2人において松岡朋子先生(西支部)

後列右から 2人において加藤彰夫先生(北支部)、高橋一成先生(さいたま市支部)



上田知事から団体表彰を授与される高橋三男会長



左から 松岡朋子先生、加藤彰夫先生、
高橋三男会長、高橋一成先生



公衆衛生事業功労者 団体表彰の表彰状

予 告

さいたま市支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(3))

さいたま市支部長 山中 利之
学術委員 土谷 寛

さいたま市支部では、平成31年1月20日(日) TRVA 夜間救急動物医療センター 副院長 塗木 貴臣先生をお招きして「救急診療のオキテ」と題しまして、救急診療の基本的な考え方や症例を見逃さないための見極め方をメインに、救急におけるエコー検査などのトピックも交えながら、動画や画像を使ってレクチャーしていただく予定となっております。多くの先生方のご参加をお待ちしています。

日 時：平成31年1月20日(日)
13:30~17:00

場 所：WithYouさいたま 視聴覚セミナー室
(プリランテ武蔵野4F)
さいたま市中央区新都心2-2
TEL 048-601-3111

講 演：「救急診療のオキテ」

講 師：TRVA 夜間救急動物医療センター
副院長 塗木 貴臣 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



南支部学術講習会のお知らせ

(協賛DSファーマアニマルヘルス株式会社)

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小3(6))

南支部長 田中 裕
学術委員 大野 潤

南支部では、1月20日(日)に学術講習会「協賛DSファーマアニマルヘルス(株)」を開催します。講師の先生は、酪農学園大学 獣医学類 伴侶動物内科学ユニットII准教授 堀 泰智先生をお招きいたします。テーマは「犬の僧帽弁閉鎖不全症の診療アップデート」です。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成31年1月20日(日)
14:30~17:10(受付14:00~)

場 所：TKPガーデンシティPREMIUM大宮 ホール2G
さいたま市大宮区桜木町4-333-13 OLSビル
TEL 048-640-1381

演 題：「犬の僧帽弁閉鎖不全症の診療アップデート」

講 師：酪農学園大学 獣医学類 伴侶動物内科学ユニットII
准教授 堀 泰智 先生

会 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員外 無料



新入会員報告

新 入 会 員



しもじま なつき
下島 菜希
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・名称
団体	下 島 菜 希	さいたま市・直井動物病院

広告



株式会社 **アスコ**
<http://www.asco.sala.jp>

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

本 社

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821
FAX 0532-33-3611

営業所
所在地

- ・東日本支店
児玉、前橋、松本、旭、茨城、栃木
東京、大宮、宮城、福島
- ・中日本支店
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・西日本支店
広島、福山、山口、米子、岡山
大阪、京都

ひろば

北支部・埼玉しゃくなげ会合同学術研修会報告

埼玉県獣医師会北支部長 大橋 邦啓
 関東しゃくなげ会埼玉県支部長 柿沼 清市

10月19日(金)北支部では、埼玉しゃくなげ会との共催で、埼玉県熊谷家畜保健衛生所講堂にて、西部家畜診療所八千代出張所 清水秀茂 先生をお招きし、「酪農場ベンチマーキングについて」についてご講演いただきました。

北支部だけでなく、埼玉しゃくなげ会関連の生産者や関連機関の方々にも多数参加いただきました。同じ関東圏内である千葉県の農場のデータを用いて、酪農場における利益と損失要因を統計学的に解析し、大変分かりやすく有意義な研修会を開催することができました。

多数の先生方のご参加有難うございました。

<参加者内訳>

出席者	北支部	農林支部	団体支部	しゃくなげ会員
29名	15名	3名	2名	9名

東支部学術講習会開催報告

東支部長 渋谷 正志
 学術委員 佐久間昭仁

東支部では、10月21日(日) 公益財団法人 日本小動物医療センター消化器科 中島亘先生をお招きし、「犬の蛋白漏出性腸症(PLE)2018」と題して学術講習会を開催いたしました。

今回の講習会では、数多くの診療のご経験から見えてきたものに加え、最新の論文情報や中島先生のグループが行ってきた研究内容を交えて犬の蛋白漏出性腸症について網羅的に解説していただきました。

例えば、血液検査で低アルブミン血症が確認されれば、消化器疾患以外の低アルブミン血症を引き起こす蛋白漏出性腎症や肝不全、脾外分泌不全、非定型アジソン病などを除外し、超音波検査、内視鏡検査に進みますが、超音波検査で正常に見えていても内視鏡で生検し、組織検査をしない限りは診断をつけることが困難とのことでした。ただし、内視鏡による組織採取においても診断に結びつく病理標本が作製できるかどうかは生検の経験豊富者と非経験豊富者、組織片のろ紙固定法と浮遊固定法で全く異なる結果になってしまうようです。

病理検査から慢性腸症、リンパ管拡張症、小細胞リンパ腫、大細胞リンパ腫が診断できればそれぞれの生存率などの目安を説明することができ、食事療法、免疫抑制療法、化学療法を駆使して治療にあたるができます。しかし、慢性腸症が小細胞リンパ腫、大細胞リンパ腫へ移行する可能性も考えられているようで、治療中も常に注意が必要です。予後を考えるうえで最も重要なのは臨床徴候の重症度CIBDAI(Canine IBD Activity Index)で血中アルブミン濃度は意外にも予後と関連していないようです。さらに柴犬の慢性腸症は一般的に多く経験されていますが、1歳でもリンパ腫の可能性は否定できないとのことでした。

ご参加いただいた先生からも興味深い質問が多数あり、大変有意義な講習会となりました。東支部の講習会テキストはいつもきれいと評価が高いので、ぜひ一度は手に取っていただき一緒に勉強してみませんか？次回は12月9日(日)14：30～越谷サンシティにおいてまつき動物病院 松木直章先生を講師にお招きし、「犬と猫の糖尿病管理：糖尿病性ケトアシドーシス」と題して講習会を予定しております。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部
62名	1名	7名	0名	3名	42名	9名

南支部学術講習会開催報告

南支部長 田中 裕
学術委員 大野 潤

南支部では11月4日(日)に埼玉会館にて学術講習会を開催いたしました。

講師としてどうぶつの総合病院、画像診断科主任、米国獣医画像診断科専門医の福田祥子先生をお招きし、「犬と猫の消化器の画像診断」というテーマでご講演いただきました。

X線におけるポジショニングによる違いから、胃の幽門部や十二指腸における閉塞を見分けるポイントや、犬や猫における正常な消化管の超音波検査での違いについて、腸閉塞や消化管穿孔、重責や消化管の拡張など、X線検査や超音波検査およびCT検査で見ていくうえでのポイントについてなど、実際の多くの症例を用いて詳細にご説明いただきました。

また、消化管の腫瘍に関して、所属リンパ節の超音波における変化やそれぞれの腫瘍での見え方の違いや鑑別する上でのポイントなど、時間の許す限りご説明頂き、非常に内容の濃い講習会となりました。

福田先生には貴重なお時間をいただき、非常にわかりやすくご講演頂きました。福田先生並びにご参加してくださった先生方に心より感謝申し上げます。

次回の学術講習会は、2019年1月20日(日)に開催予定です。多くの先生方の参加をお待ちしております。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
42名	6名	24名	0名	1名	5名	4名	2名

彩の国さいたま 動物愛護フェスティバル2017開催される

埼玉県動物指導センター所長 篠宮 哲彦

平成30年度動物愛護フェスティバルとして、10月27日(土)に狭山保健所管内所沢狂犬病予防協会と共催で、(公社)埼玉県獣医師会の御後援を受けて、「所沢航空記念公園」と公園内の「所沢航空発祥記念館」(所沢市)を会場に「彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2018」を開催いたしました。

動物愛護フェスティバルは、動物の愛護及び管理に関する法律第4条に基づく動物愛護週間事業のひとつとして、広く動物愛護思想の普及啓発を図ることを目的に、平成5年度から毎年、「人と動物が共存できる豊かな社会をめざして」をテーマに、県内の各地域で実施しております。



後援者あいさつをされる高橋三男会長



受賞者(動物愛護管理功労者)を囲んで

左から 小暮一雄狭山保健所管内所沢狂犬病予防協会長・埼玉県獣医師会副会長、
長谷川繁雄先生(東支部)、高橋三男埼玉県獣医師会会長、大澤建先生(さいたま市支部)、中村滋埼玉県獣医師会副会長

開催にあたっては、毎年当事業に多大な御理解と御支援をいただいております(公社)埼玉県獣医師会の高橋会長様をはじめとする多くの会員の皆様に会場の選定や企画等について御指導と御協力をいただきました。ここに厚くお礼を申し上げます。

今回の動物愛護フェスティバルは、屋外会場として、「所沢航空記念公園」の所沢市民文化センターミュージズに隣接する広場で狭山保健所管内所沢狂犬病予防協会の獣医師によるペット相談やマイクロチップの測定体験及び各種体験展示を、屋内会場として、「所沢航空発祥記念館」の研修室で、記念式典や各種イベントを行い、(公社)日本聴導犬推進協会による「聴導犬のお話しとデモンストレーション」は、人と動物が生活の中で互いに補いつつ生活する姿が示され、参加者に強い感銘を与えました。

このほか、動物愛護をテーマにした腹話術やマジック、動物愛護や正しい犬・猫の飼い方、動物防災に関する展示などとともに、広く動物愛護に関する普及啓発を行うことができました。

彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2018記念式典は、「所沢航空発祥記念館」研修室で、来賓として所沢市長 藤本正人 様(代理：環境クリーン部長 廣川澄芳 様)をお迎えして御祝辞をいただくとともに、後援者として御出席いただきました(公社)埼玉県獣医師会会長 高橋三男様から本事業への力強い応援と御祝辞をいただきました。

続いて高橋獣医師会会長からは、大澤建先生(埼玉県獣医師会さいたま市支部)と長谷川繁雄先生(埼玉県獣医師会東支部)の両先生に、(公社)日本獣医師会会長表彰として動物愛護管理功労者表彰状の伝達を行っていただきました。

当日は、お天気にも恵まれ「所沢市民フェスティバル」会場での開催ともあいまって、来場者が大変多く、最終的な来場者数は屋内、屋外会場合わせて5000名となりました。

動物愛護フェスティバル2018を無事に終了できましたことは、皆様の多大なる御協力の賜と存じます。ここに、御来場、御参加いただきました方々、関係各位に改めて感謝を申し上げます。



聴導犬のお話とデモンストレーション
(（公社）日本聴導犬推進協会)



屋外会場風景



屋外会場(動物のお医者さん体験・マイクロチップ測定体験)

お知らせ

獣医師法第22条の規定に基づく届出について

本年は2年に一度の届出（知事を経由して農林水産大臣に届出）を行う年になっております。

届出書（獣医師法施行規則 第6号様式）につきましては、本会報（第661号）に同封されておりますので、ご活用ください。

なお、「届出書」は、平成30年12月31日現在の状況を記入し、平成31年1月1日から1月31日までの間に埼玉県に届出（郵送又は持参）する必要がありますが、下記のとおり、県に直接提出いただくか、希望する会員の先生につきましては、前回同様、本会事務局に1月18日（金）までに提出していただければ、事務局で取りまとめて県に提出します。

記

- 1 提出先：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県農林部畜産安全課家畜衛生担当あて

※注意：Eメールやファックスでの提出は受け付けできません。

持参の場合、受付は午前8時30分から午後5時15分までです。

（閉庁日（土日祝祭日）は受け付けできません。）

- 2 提出部数：3枚複写のうち、1枚目は届出者で保管し、2枚目と3枚目を提出してください。

※ 詳しくは、下記の農林水産省ホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/22.html>

埼玉県獣医師会主催ボウリング大会開催のお知らせ

厚生委員会委員長 山中 利之

会員及びその関係者相互の親睦と健康の増進を目的にボウリング同好会の協力を得て、埼玉県獣医師会主催「ボウリング大会」を次のとおり開催いたします。

多くの皆様に参加いただき、会員相互やご家族、関係者の皆様との親睦を深め、楽しい時を過ごして下さい。

- 1 日 時 平成31年2月24日（日）
集 合 午後3時30分
競技開始 午後4時
- 2 場 所 浦和国際ボウル（名称が変わりました。）
さいたま市桜区中島4-1-1
電話 048-853-4921
- 3 参 加 費 1,500円
（貸靴料；別途、自己負担）
- 4 参加要件 会員とその家族及び従業員、賛助会員など
- 5 予定人員 50名（1レーン3名を予定）
- 6 競技方法 一人2ゲームを投球し合計点で競います。
年齢や性別等を考慮し、ハンディキャップを設定します。
- 7 表 彰 式 競技終了後、ボウリング場内にて行います。
- 8 参加申込



参加希望者は、平成30年1月31（木）までに氏名・年齢・性別を各支部の厚生委員に伝え、お申し込み下さい。

厚生委員は、2月7日（木）までに参加者を取りまとめの上、埼玉県獣医師会事務局に報告して下さい。

—— テレビ埼玉で放映 ——

高橋会長「彩の国」新春年頭挨拶

とき…平成31年1月2日(水)

午前11時55分～12時00分

テレビ埼玉



第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に 対する助成金交付について

本会では会員の獣医学術の研鑽向上に向け、標記学術大会に参加した開業支部会員を対象に「参加登録費」の一部を助成金として交付しております。

つきましては、助成金交付を希望される先生は下記により事務手続きをお願いします。

1 第15回学術大会

- (1) 開催月日 平成31年2月15日（金）～17日（日）
- (2) 会場 「パシフィコ横浜」 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
- (3) 主催 日本獣医内科学アカデミー（JCVIM）
- (4) 参加登録費（抄録は別）

（※学会会員、共催団体の埼玉県獣医師会会員、非会員とも同額）

	事前登録	当日登録
一般参加者	20,000円	28,000円
1日参加者		
2月15日（金）	12,000円	17,000円
2月16日（土）・17日（日）	13,000円	18,000円

抄録について

PDF版の抄録集代は、参加費に含まれており、HPよりダウンロード可能ですが、冊子版の抄録集が必要な方は別途料金3,000円（2冊セット）となります。

- (5) 事前参加登録締切 平成31年1月21日（月）
オンラインによる登録となります。

2 助成金

- (1) 助成金額 1人当たり 5,000円（開業支部会員に限る。）
- (2) 助成金交付事務手続き

「参加登録費」の支払いを証する書面（下記の何れか）の写しを埼玉県獣医師会事務局まで提出して下さい。

- ・「登録費領収書」
- ・「参加登録証（E-mail）」

提出期限 平成30年3月7日（木）まで（必着）

※ 詳細は同封のアナウンスメントを参照してください（開業支部会員のみ同封）。

畜安第558-3号
平成30年10月31日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

埼玉泉農林部畜産安全課
課長 丸山 盛司（公印省略）

「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止の実施に当たっての留意事項について」の一部改正について（通知）

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針については、別添のとおり一部変更した旨公表されました（平成30年10月31日付け官報号外第240号）。

これに伴い、標記について平成30年10月31日付け30消安第3571号により農林水産省消費安全局長から通知がありましたので御了知いただくとともに、貴会会員への周知及び本病の発生予防及びまん延防止措置等への御協力をよろしくお願いいたします。

※別添省略

畜安第568-3号

平成30年10月31日

公益社団法人 埼玉県獣医師会

会長 高橋 三男 様

埼玉県農林部畜産安全課

課長 丸山 盛司（公印省略）

「アフリカ豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止の実施に当たっての留意事項について」の一部改正について（通知）

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、アフリカ豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針については、別添のとおり一部変更した旨公表されました（平成30年10月31日付け官報号外第240号）。

これに伴い、標記について平成30年10月31日付け30消安第3572号により農林水産省消費安全局長から通知がありましたので御了知いただくとともに、貴会会員への周知及び本病の発生予防及びまん延防止措置等への御協力をよろしくお願いいたします。

※別添省略

30日獣発第207号

平成30年10月26日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏 内 勇 夫

（公印及び契印の押印は省略）

千葉県で採取された野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された事例に伴う防疫対策の再徹底について

このことについて、平成30年10月22日付け30消安第3722号をもって、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は千葉県で採取された野鳥の糞便から今季初めて本病ウイルスが確認されたことを受け、畜産関係者への情報提供、本病の侵入防止並びに飼養家さんの異状の早期発見・通報の徹底、本病発生時の初動対応の確認等の対策を依頼するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事務連絡

平成30年11月9日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

デキサメタゾンの休薬期間の延長について

このことについて、平成30年10月30日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づき、平成31年1月13日付けでデキサメタゾンの残留基準が改正され、引き下げられる予定であることに伴い、①現行の休薬期間（牛：4日、牛乳：12時間）が延長され、最長で牛12日、牛乳60時間となる予定であること、②従前の休薬期間では、食品衛生法第11条の規定に抵触する可能性があること、③デキサメタゾンを有効成分とする製剤のうち、懸濁性製剤及び外用剤については食用動物に対する適用が削除され、食用動物には使用できなくなる予定であることについて周知が依頼されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事務連絡

平成30年11月12日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」の周知について（依頼）

このことについて、平成30年10月24日付け事務連絡をもって、環境省自然環境局総務課動物愛護管理室から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」（平成30年法律第71号）が可決成立・公布され、来年4月1日以降順次施行されることを受け、厚生労働省より各省庁所管団体への周知徹底が依頼されているものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

平成31年 西支部新年会のお知らせ

西支部長 別部 博司

西支部の地域（比企郡、入間郡、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、飯能市、川越市、富士見市、ふじみ野市、狭山市、入間市、所沢市）にお住まい又はお勤めの会員の皆様へ、恒例の西支部新年会のご案内を致します。

日頃お会いする機会の少ない衛生支部、農林支部、団体支部の先生方にも是非お気軽にご参加いただき、会員相互の交流、親睦を深める良い機会になれば幸いと存じます。

今回のアトラクションは、アルトサックスでしっとりとした雰囲気新年を迎えていただきたく企画致しました。サックス奏者、海野あゆみさんは、2012年に、専門雑誌にて「女子JAZZサックス百花撩乱」で紹介されるほどの演奏家で国内外の著名なミュージシャンと数々の共演をされ、テレビドラマやバラエティにも多数出演されているようです。是非多数の先生方のご参加をお待ち致しております。

尚、会場は今年も川越東武ホテルですので、ご留意くださるようお願い致します。

日時、場所は下記の通りです。参加希望の方は12月31日（日）までに下記、栢森まで電話またはFAXにてご連絡ください。

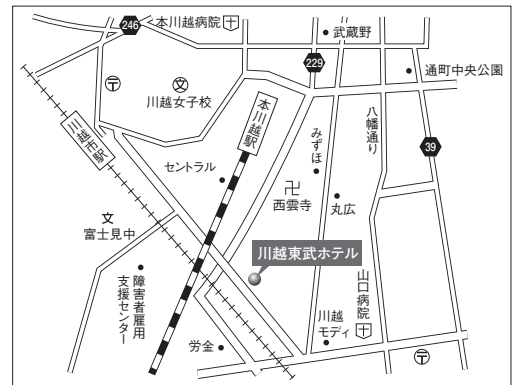
記

日 時：平成31年 1 月20日（日） 開宴 19時00分
（受付 18時30分 ～）

場 所：川越東武ホテル 3階 瑞光
川越市脇田町29-1
TEL 049-225-0111

会 費：10,000円

お問い合わせ・お申し込み：西支部新年会実行委員長 栢森武等
（高倉動物病院）
入間市高倉 5 - 4 - 5（〒358-0021）
TEL 04-2963-4852
FAX 04-2964-6466



切り抜きニュース

犬の体罰ありか、なし 「訓練」に賛否両論

歯をむき出して威嚇し、雄たけびをあげ、本気でみつく…。ペットの犬は、飼い主がしつけていても、ときに凶暴化してしまうことがある。今年1月、テレビ番組で犬に手を上げてでも矯正を試みる訓練士が紹介されると、批判的な声があがる一方、救いを求める人も多く現れた。ペットとの関係をどう構築していくべきか。問題の解消には課題が多い。

批判も依頼も殺到

訓練士、中村信哉さん（48）は栃木県内の訓練所（（電）0287・23・7078）で凶暴化した犬を専門にあずかる。恐怖で散歩もままならない状態にある犬の更生を図り、ホームページには「犬との夢のような生活が送れるようになった」という依頼者の言葉が寄せられている。

だが1月にNHKのドキュメンタリー番組で取り上げられると、その手法が議論を呼んだ。竹の棒でたたく。手をかんだ犬にまたがり、頭を複数回たたく。インターネット上では「感動した」「服従させているだけ」と賛否の声が対立。日本動物福祉協会はNHKに対し、「体罰も必要という間違った認識を生むおそれがある」などとして、再

放送の見送りなどを求める要望書を提出した。

日本獣医動物行動研究会も「体罰を用いること、また推奨する行為に反対する」との声明文を発表。体罰は「動物福祉を侵害する」とともに、「犬が先制攻撃に出るなど、問題行動が悪化することがある」「抵抗を示せなくなる学習性無気力を引き起こす原因になる」などと指摘した。

その半面、中村さんのもとにはますます依頼が殺到し、現在は訓練を受けるまで2年待ちの状態だ。中村さんは「体罰はしない方がいいに決まっている」としたうえで、「他の訓練所から見放された犬が来る。待ちきれずに殺処分される犬もいる。どうすれば体罰を使わずに済むかを議論するべきだ」と訴える。

まずは早期診察を

同研究会は問題行動に対し、てんかんなどの疾患が原因となっているケースも多いことから、まずは診察して、異常がなければ、原因となる刺激や動機を明らかにしてトレーニングするよう推奨している。子犬の頃の生育環境などから抱える不安感が要因の場合には、抗うつ剤を投与することもあるという。

武内ゆかり会長は「対応を間違えると悪化し、凶暴化が進むほど矯正は大変になる。早期の正しい対応が重要」と強調。会のホームページ(<http://vbm.jp/>)で認定医らを紹介しているが、対応できる病院は限られており、「適切な処置のできる獣医を増さなければならない」と話す。同研究会が目指す“正しい対応”の実現にも課題があり、道は険しい。

家族として密接に

問題行動を防ぐため、近年はしつけに関する書籍が多数出版され、トレーナーによる教室も数多く開催。ネットは関連サイトであふれるようになった。だが意識の高まりに反し、「訓練の依頼は全く減らない」（中村さん）のが現状だ。

その理由は「正しい知識を持たないトレーナーと、ネットの誤情報にある」と指摘するのは、ペットフードメーカー「日本ヒルズ・コルゲート」プロフェッショナル獣医学術部マネージャーで、問題行動の診療を専門とする入交（いりまじり）眞巳・北里大客員教授。「トレーナーは誰でも名乗ることができ『玉石混交』。飼い主に正しい情報を選択する力が求められている」とする。

また問題の根幹には「飼い方の変化がある」とも。家の外で飼い、接触するのは餌と散歩のときだけ—という関係から、「家族として密接なコミュニケーションをとるようになり、人にとっては問題となる行為が生じるようになった」と分析。「トレーニングに対し、必要以上に神経質になっている側面もあるのではないか」と話している。

（藤井沙織）

平成30年10月24日 産経新聞

リード付けず飼い犬散歩、容疑の男逮捕 「かまれた」と訴え…出頭要請に応じず

飼い犬2頭を放し飼い状態で散歩させていたとして宮城県警仙台東署は13日、県動物愛護条例違反の疑いで、仙台市宮城野区の無職、今原友宏容疑者（34）を逮捕した。調べに対し「覚えていない」と容疑を否認している。飼い犬にリードを付けずに散歩させるなど、係留義務違反による逮捕は県内で初めて。

逮捕容疑は昨年11月、同区内の路上で飼い犬の中型犬「コーギー」2頭を係留せずに散歩させていたとしている。

この犬に足をかまれたという20代女性からの相談があり、同署が出頭を要請するなどしてきたが、今原容疑者がこれに応じなかったという。

平成30年11月13日 産経新聞

平成30年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成30年11月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月15日(金) ～17日(日)	第96回日本獣医麻酔外科学会／第108回日本獣医循環器学会／第63回日本獣医画像診断学会 2018春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月 1 日(日)		南支部 「手術の基本とアップデート」 日本大学 浅野 和之 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
7 月16日 (月・祝)		東支部 「猫のリンパ腫2018」 日本小動物がんセンター 小林哲也 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月29日(日)		北支部 「犬の正常を知る」 アニマルクリニックこばやし 小林孝之 先生 (深谷市 埼玉グランドホテル深谷)	
8 月			
9 月 9 日(日)	平成30年度 関東・東京合同地区獣医師大会(茨城)獣医学術関東・東京合同地区学会 (茨城県つくば市 つくば国際会議場)		
9 月30日(日)		西支部 「家庭動物の終末期獣医療におけるアジェンダ」「ホームドクターによるイヌの僧房弁逸脱症の臨床」 所沢愛犬病院 小暮 一雄 先生 (東松山市 ホテル紫雲閣)	
10月19日(金)	北支部・しゃくなげ会 「酪農場ベンチマーキングについて」 千葉県農業共済組合連合会 清水 秀茂 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
10月21日(日)		東支部 「犬の蛋白漏出性腸症 UPDATE2018」 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
11月 4 日(日)		南支部 「犬と猫の消化器の超音波画像診断」 どうぶつの総合病院 福田 祥子 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
12月 9 日(日)		北支部 「疼痛を主徴とする神経筋疾患の診断と治療」 獣医神経病クリニックACORN 奥野 征一 先生 (深谷市 深谷男女共同参画推進センター)	
12月 9 日(日)		東支部 「犬と猫の糖尿病の維持管理、糖尿病性ケトアシドーシス」 まつき動物病院 松木 直章 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
12月21日(金)	農林支部 平成30年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会 (さいたま市 埼玉会館)		
平成31年 1月20日(日)		さいたま市支部 「救急診療のオキテ」 T R V A 夜間救急動物医療センター 塗木 貴臣 先生 (さいたま市 With You さいたま)	
1月20日(日)		南支部 「犬の僧帽弁閉鎖不全症の診療アップデート」 酪農学園大学 堀 泰智 先生 (さいたま市 TKPガーデンシティPREMIUM大宮)	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2月8日(金) ～10日(日)	平成30年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(神奈川) (新横浜プリンスホテル)		
3月3日(日)		西支部 「演題 未定」 日本獣医生命科学大学 水越美奈 先生 (川越市 川越南文化会館)	
3月17日(日)		さいたま市支部 「演題 未定」 講師 未定 (場所 未定)	
3月17日(日)		西支部 「演題 未定」 どうぶつの総合病院 金園 晨一 先生 (川越市 川越南文化会館)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

10月21日	東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ）	平成31年	
10月21日	埼玉県歯科医師会創立110周年記念式典（さいたま市 ソニックシティ）	1月20日	さいたま市支部学術講習会（さいたま市 With Youさいたま）
10月27日	彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2018（所沢市 所沢航空記念公園）	1月20日	南支部学術講習会（さいたま市 TKPガーデンシティ PREMIUM大宮）
10月27日	日本動物看護学会第27回大会開会式（さいたま市 ソニックシティ）	1月20日	西支部新年会（川越市 川越東武ホテル）
10月29日	第62回埼玉県公衆衛生大会（さいたま市 埼玉会館）	2月8日～10日	日本獣医師会獣医学術学会年次大会（横浜市 新横浜プリンスホテル）
11月4日	南支部学術講習会（さいたま市 埼玉会館）	2月15日～17日	第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会（横浜市 パシフィコ横浜）
11月16日	第8回日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウム（東京都文京区）	3月3日	関東・東京合同地区獣医師会理事会（茨城県水戸市 三の丸ホテル）
11月25日	埼玉県獣医師会創立70周年記念式典、記念講演会、祝賀会（さいたま市 清水園）	3月3日	西支部学術講習会（川越市 川越南文化会館）
11月25日	集合狂犬病予防注射実施者講習会（さいたま市 清水園）	3月17日	西支部学術講習会（川越市 川越南文化会館）
11月30日	平成30年度全国獣医師会会長会議（東京都千代田区 パレスホテル東京）	3月17日	さいたま市支部学術講習会（場所未定）
11月30日	日本獣医師会創立70周年記念事業（東京都千代田区 パレスホテル東京）		
12月1日	2018動物感謝デー in JAPAN（東京都世田谷区 二子玉川ライズ）		
12月9日	東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ）		
12月9日	北支部学術講習会（深谷市 深谷男女共同参画推進センター）		
12月21日	平成30年度埼玉県保健衛生業績発表会（さいたま市 埼玉会館）		

編集後記

早いもので今年のカレンダーも残すところ一枚になってしまった。トランプ大統領に代わってから世界の動きが益々混迷してきているように思う。己が罪だが日産のゴーンさんが解任され、残る一か月の間には何が起こるか分からない。そして、冬が駆け足でやって来た。今年はいくつ数週間前までワイシャツ姿で過ごせたが、地球温暖化が確実に進んでいることを実感した。さて、11月25日の公益社団法人埼玉県獣医師会の70周年記念事業並びに集合狂犬病予防注射実施者講習会には多くの会員の皆様に参加頂き誠にありがとうございました。

また、上田知事をはじめ、各市長や衆参国會議員、県議會議員、市議會議員、行政及び関係団体の皆様方には式典並びに懇親会に多数御出席頂き、また賛助会員や関係企業の皆様方には記念誌作成に対して協賛して頂きました。皆様方には盛会裏に終了しましたことを報告させて頂きますと共に心より御礼申しあげます。今後、少子化で人口の減少が進むなか、獣医師会がいかに社会に貢献できるか？ 先行き不透明な中で70周年として一応の区切りをつけられたことと思います。また、仕事とは言え、前代未聞の大勢の参加者への準備と対応に連日追われた事務局の皆さま、大変お疲れ様でした。

先日、家畜の抗生物質2種類バジニアマイシンとコリスチンの使用禁止の報道があった。大変だ、コリスチンは国内で流通する飼料添加物の10%を占めているそうだが、発売されてからその都度飼料添加剤として指示していた。医療現場では近年耐性菌に感染した治療では「最後の切り札」だそうで、コリスチンでも効かない耐性菌が現れるのを心配しての処置の様である。EUでは既に成長促進の目的での抗生物質の使用を禁止し、昨年WHOも使わないような指針を出したそうで、それに追随しての禁止措置の様だ。5年前の小倉での第1回日本医師会、

日本獣医師会の合同学会でも、今月16日の第8回日医、日獣の連携シンポジウムでも「家庭内ワンヘルスの取り組み」として（人と動物における耐性菌（AMR）の実態と課題）のメインテーマとして取り上げられている。日本の抗生物質の使用はまだまだ欧米に比べて甘い。開発には何十年もかかって、耐性菌は数年で出来てしまう、いずれ使う薬が無くなることを考えて十分な注意の下で使用すべきである。

現在、養豚業界で恐れられているのはアフリカ豚コレラである。2006年にはアフリカの南部のみで発生していたが、僅か12年間で中国まで汚染されて猛威を振るっている。治療法もない、ワクチンも無い、最高水準の水際対策と農場における飼養衛生管理をより徹底すべきで、万が一の時は手遅れにならないよう、おかしいと思ったら迷わずすぐに家畜保健衛生所に通報するように指導する事である。

第62回埼玉県公衆衛生大会が開催され、埼玉県獣医師会が団体として、また個人では各支部から5名の先生方が表彰された。おめでとうございます。県獣医師会は会としての全県的な活動が評価されての県知事表彰であり、会長はもとより会員全員の皆さんの努力の賜物であって大変名誉な事です。

今年も残り一か月を切りました、これから年内には、各支部講習会、動物感謝デー in Japan、家畜保健衛生業績発表会があり、年明けには日獣年次大会、ボウリング大会、内科学アカデミーなどなど多くのイベントが開催されます、忘年会シーズンを迎えますが、良く学びよく遊べです。

いよいよ寒くなってきました、会員の皆さん、健康に留意して新年を迎えましょう。そして2年に一度の獣医師法第22条の規定に基づく届出の年になります。本会報に同封した届出書により忘れないように提出しましょう。（不動）



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

わたしたち森久保薬品は人と動物の「これから」を真剣に考えています。

胃腸と皮膚が気になる犬に  ドクタークレド Dr. CREDO No.1 成犬用 総合栄養食 1kg・3kg	血流と健康が気になる犬に  ドクタークレド Dr. CREDO No.2 中・高齢犬用 総合栄養食 1kg	下部尿路が気になる成猫に  ドクターイデア Dr. IDEA No.1 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)	成猫の体重管理に  ドクターイデア Dr. IDEA No.2 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)
--	---	--	---

M 森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 山梨：055-224-5278 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 栃木：028-666-3399 茨城：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613

Allerimmune

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



アレルミューン
HDM 0.1

アレルミューン
HDM 0.5

アレルミューン
HDM 1

アレルミューン
HDM 2

アレルミューン
HDM 5

アレルミューン
HDM 10

動物用医薬品 **劇** 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 1 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単純多糖であるプルランを結合した、次世代減感療法薬。
- 2 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 3 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 4 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1